

お 知 ら せ

平成 2 3 年 8 月 1 9 日
東 北 電 力 （ 株 ）

秋田火力発電所 2 号機の運転再開について

当社、秋田火力発電所 2 号機（秋田県秋田市、定格出力 3 5 万 k W）は、通常運転中のところ、平成 2 3 年 8 月 1 6 日 1 3 時 5 0 分頃、社員によるパトロールにおいて、再熱蒸気止め弁*付近より蒸気の漏えいと思われる異音が確認されたため、8 月 1 7 日に運転を停止し、蒸気の漏えい箇所の特定期間および修理を実施することとしました。

（平成 2 3 年 8 月 1 7 日お知らせ済み）

調査の結果、漏えい箇所は再熱蒸気止め弁ドレン配管の溶接部であることを確認したことから、8 月 1 8 日までに配管の取替えを行いました。その後、定格出力での運転においても当該設備に異常がないことを確認し、本日、9 時 3 0 分に通常運転を再開いたしました。

当社といたしましては、今後も安全を最優先に、稼働中の発電所の安定運転に万全を期してまいります。

以 上

※ 再熱蒸気止め弁

ボイラーで加熱した蒸気は、高圧タービンを通じた後、再びボイラーで加熱され、中圧タービンへ送られる。この高圧タービンと中圧タービンの間にあり、蒸気を遮断することができる弁。

（別紙）蒸気配管系統概略図